

全道での活躍に期待
小学生陸上大会・中体連

第35回北海道小学生陸上大会（7月16～17日室蘭市）の壮行会が7月13日（木）役場にて行われ、選手は「自己ベストを出せるよう頑張る」「自分の目標を達成したい」など決意表明をしました。
今年、後志の代表として同大会に出場したのは次の10名です。



川中朝陽	北陽小4年男子	100 ^{ドル} 、800 ^{ドル}
紺谷遥希	北陽小5年男子	100 ^{ドル}
浦田桜音	北陽小6年男子	ジャベリックボール投
新栄諒介	倶知安小3年男子	
宮崎れい	東小5年女子	800 ^{ドル}
盛合恋羽	北陽小6年女子	
南谷わかば	倶知安小3年女子	
本田みらん	倶知安小4年女子	400 ^{ドル} R
石川夏奏		100 ^{ドル} 、800 ^{ドル} 、400 ^{ドル} R
新井朝海		

【大会結果速報】川中朝陽さん（北陽小4年）800^{ドル}2位入賞

また、中体連でも倶知安中学校から次の競技種目で全道大会に出場しました。

陸上競技7月28～30日（帯広市）		
門馬 怜生	3年男子	1500 ^{ドル}
太田 智也		走高跳、400 ^{ドル} R
桜間 優介		走幅跳、400 ^{ドル} R
宅間 伊吹		
土屋 真理	2年男子	400 ^{ドル} R
谷 春和		
盛合 凛華	2年女子	800 ^{ドル} 、1500 ^{ドル}
水泳7月28～30日（札幌市）		
佐藤 晏人	3年男子	100 ^{ドル} バタフライ
カー なおみ	2年女子	100 ^{ドル} 平泳ぎ、50 ^{ドル} 自由形

- ◆【団体競技】ソフトボール部（岩見沢市） 7月28～30日
- ◆サッカー部（旭川市） 7月28～30日
- ◆バレーボール部（稚内市） 7月28～30日

観覧者募集！NHK「ふるさと自慢うた自慢」公開録音

町とNHK札幌放送局ではラジオ番組「ふるさと自慢うた自慢」の公開録音を開催します。この番組は、ゲスト歌手をリーダーとする地域の男性・女性の各グループがふるさとを自慢と歌を競い合うステージショーです。

番組収録の観覧を希望される方は、【観覧申込方法】に沿って申し込みください。

■日時／9月22日（金）17時40分～20時10分（開場17時）

■会場／町文化福祉センター大ホール

■主催／倶知安町・NHK札幌放送局

■出演者／地元出演者、ふるさと審査員の皆さん

〈ゲスト〉 小金沢 昇 司さん 門倉 有 希さん

〈司 会 〉 念 佐 藤 俊 吉 ア ナ ウ ン サ ー

■放送予定／

「ふるさと自慢うた自慢」

10月28日（土）16時5分～16時55分

ラジオ第1／国際放送

「ふるさと自慢コンサート」

11月4日（土）16時5分～16時55分

ラジオ第1／国際放送

■観覧申込方法／入場無料ですが、入場整理券（1枚で2人まで入場可）が必要です。郵便往復はがき（私製を除く）に必要事項を明記の上、申し込みください。

■NHKプラネット北海道

☎011-207-2499

（平日10時～18時）

〈ゲスト〉



門倉有希さん 小金沢昇司さん

注意事項

- 応募多数の場合は抽選の上、当選者に入場整理券を、落選者にはその旨を伝えるはがきを送付します
 - 1歳以上から入場整理券が必要です
 - 当選は1人1通までです
 - 郵便往復はがき以外での応募や記入漏れは抽選の対象外となります
 - 転売を目的とした申込はお断りします
 - 往復はがきの料金不足にご注意ください
- ※ご応募の際にいただいた情報は、入場整理券送付のほか、NHKでは番組やイベントのご案内、受信料のお願いに使用させていただきますことがあります

記入事項

- 〈往信用裏面〉
- ①郵便番号②住所③名前④電話番号
- 〈返信用表面〉
- ①郵便番号②住所③名前
- 〈返信用裏面〉
- 何も記入しないでください。
- 抽選結果を印刷して返送します。
- 宛先**
- 〒060-8703（住所不要）
- NHK札幌放送局
- 「ふるさと自慢うた自慢」係
- 締め切り**
- 8月29日（火）必着

shiriBeshi しりべし
グローバルサポーターをご存知ですか？

後志総合振興局では、住民団体などが主催し、高校生以下の若者が参加するイベント・行事に対し、後志管内で活躍する国際経験豊かな人材（外国人・日本人）を無料で派遣する「グローバルサポーター派遣事業」を実施しています。

現在登録しているグローバルサポーターは、10カ国出身の22名。これまで管内のイベントや行事10カ所に派遣しています。

詳しくは以下のウェブサイトをご確認ください。

<http://www.shiribeshi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/global-supporter.htm>

☎後志総合振興局地域政策課 ☎23-1419



地域コミュニティ活動の充実・強化へ
コミュニティ助成事業により
備品の整備を行いました

南央コミュニティ協議会では、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業により、地域会館の会議用机や椅子などを整備しました。この事業は、同センターが全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、住民コミュニティ活動の促進と、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的に行われています。

今回の整備によって、南央コミュニティ協議会の一層の発展に寄与することが期待されます。

- ◇今回の事業で整備された備品
- 暖房機 1台 会議用机 10台
 - 会議用イス 20脚（スタッキング）、20脚（折り畳み）



☎町住民環境課生活安全係 ☎56-8005

夏もスキーで駆ける
サマークロスカントリー

2009年から毎年開催されている全道サマークロスカントリーシリーズキーン倶知安大会が同実行委員会の主催で7月2日（日）、陸上自衛隊倶知安駐屯地内の特設コースにて開催されました。

この特設コースの雪は、冬の間に降ったものにシートをかけるなどして保管してきたもので、今年は全長約500メートルのコースに2千メートルの雪を使い設置されました。

競技開始前に参加選手たちは、特別協力として参加した自衛隊体育学校冬季特別体育教育室やJR北海道スキー部の選手たちによるデモンストラクションや滑走指導などを受けていました。

大会には町内の子どもたちはもちろん、道内の市町村や遠くは岩手県など、道内外から多くの選手が集まり、男女をそれぞれ年代別に分け、約130名が数カ月ぶりの雪の感触を確かめながらタイムを競い合いました。



笑いでみんなを幸せに
三遊亭白鳥落語教室

6月28日（水）、町文化福祉センター大ホールにて町内小学5・6年生を対象とした三遊亭白鳥師匠による落語教室が開催されました。

拍手で迎えられた白鳥師匠は簡単な挨拶をした後、会場に集まった子どもたちと一緒に笑うための準備として顔の体操を行いました。

落語は、扇子と手ぬぐいのみを使い演じるのもので、観客は頭の中で情景を思い浮かべながら聞きます。今回の教室では、そばとうどんの食べ比べなどを全員で実演しました。

白鳥師匠は、一人でいくつもの役を演じるときは目線や声の使い方に工夫が必要であると話しており、子どもと先生が壇上で落語を実演すると、会場は大きな笑いと拍手に包まれました。



▲（左から）子どもの役になりきる小学生と先生と白鳥師匠